

日本医史学雑誌 第59巻 総目次

原 著

Psychiatry in the Land of Suicide:

- Medicalization of Self-killing in Early Twentieth-Century Japan Akihito SUZUKI 3
- 江戸医学館における臨床教育 町 泉寿郎 17
- 明治期健康思想と社会・国家意識 瀧澤 利行 35
- 近代日本における精神科作業療法の歴史的考察
——榊俣を中心に—— 日下部 修 365
- マラリア予防教育映画「翼もつ熱病」とその変遷
——第二次世界大戦後の彦根市におけるマラリア対策——
..... 田中 誠二, 杉田 聡, 丸井 英二 379
- 明治最初の翻訳看護書の原著解明と看護史上の意義
——田代基徳閔・岡田宗訳『看病心得草』(明治7年)—— 平尾真智子 391
- 長谷川泰と慶応義塾
——福沢諭吉との接点を中心に—— 志村 俊郎, 都倉 武之 469
- ゼンネルト(1572-1637)の生涯と業績 坂井 建雄, 澤井 直 487
- Patents as a Source for the History of Medicine: The Example of the Japanese Medical
Instrument Industry, 1885-1937 Pierre-Yves DONZE 503
- 華岡青洲の春林軒膏薬と李靖十二辰陣
..... 鈴木 達彦, 足立理絵子, 並木 隆雄, 平崎 能郎, 花輪 壽彦 517
- 明治初期日本における西洋解剖学的人体像の民衆への普及
——1875~7(明治8-10)年刊行「人体問答」書掲載の内臓図——
..... 月澤美代子 533
- 「治療と絶滅」から「過去との対話と改革」へ
——20世紀ドイツ精神医療史——
..... 梅原 秀元, ハンス・ヴァルター・シュムール 547

研究ノート

- 戦後日本の医療映画・ドラマに見られる医者像の概観 王 敏東 57

シンポジウム「聞き取りについて」

1. 聞き取りあれこれ 岡田 靖雄 407
2. 方法としての聞き取り 橋本 明 411
3. 聞き取りの効用 中村 治 415

ひろば

- 台中の「宮原眼科医院」から「宮原眼科アイスクリーム」への歩み 王 敏東 75

Ibn al-Nafis は解剖をしたか?	藤倉 一郎	83
京都大学整形外科学教室初代教授 松岡道治の人間関係	廣谷 速人	87
法医学と検死の歴史.....	石原 憲治	419
イギリス・マンチェスターで開催された第24回国際科学史・技術史・医学史会議 (iCHSTM: International Congress of the History of Science, Technology and Medicine in Manchester) 参加報告	月澤美代子	565
資 料		
華岡鹿城末裔所蔵の「華岡門人録」について (4)	梶谷 光弘	97
池田文書の研究 (45)	池田文書研究会	105
ガレノス『身体諸部分の用途について』第2巻の翻訳	坂井 建雄, 池田黎太郎, 澤井 直, 安西なつめ	115
華岡青洲 (3代随賢) 末裔 (本家) 所蔵の国別門人録について (1)	梶谷 光弘	425
池田文書の研究 (46)	池田文書研究会	441
華岡青洲 (3代随賢) 末裔 (本家) 所蔵の国別門人録について (2)	梶谷 光弘	571
ゼンネルト (1572-1637) の書誌	坂井 建雄, 澤井 直	587
池田文書の研究 (47)	池田文書研究会	611
記 事		
例会記録.....		137, 451, 621
例会抄録		
中島友玄の京遊備忘 其の二 ——京遊厨費録より見た遊学生活——	中島 洋一	137
MRの歴史 ——日本最初のプロパー誕生から百年——	西川 隆	139
口蹄疫の歴史 ——その流行と防疫の変遷, 現在の課題——	杉浦 勝明	140
伊澤信平と歯科医術 ——ハーバード大学に留学した蘭軒の孫——	樋口 輝雄	141
第二次世界大戦におけるビルマの兵站病院と 日本赤十字社救護班	川原由佳里	143
江戸時代の労瘵 (結核) ~病にみるジェンダー	鈴木 則子	144
大正11年制定, 昭和2年施行の健康保険法についての一考察 ——関東大震災と医療体制史を含めて——	渡部 幹夫	451
日本における精神科医療・医学史研究の歩み (その1) ——戦前	岡田 靖雄	453
八丈島の瘡瘡史.....	對馬 秀子, 土屋 久, 酒井 シヅ	455
陶烈と日本医学界.....	藤田 梨那	456
書 評		
多賀須幸男著『医者たちの覚音——日本医家の苦労話——』	渡部 幹夫	458
小堀桂一郎著『森鷗外 日本はまだ普請中だ』	岡田 靖雄	621

佐藤雅浩著『精神疾患言説の歴史社会学

——「心の病」はなぜ流行するのか——』…………… 橋本 明 623

書籍紹介

C.J.S. トンプソン著(川満富裕 訳)『手術器械の歴史』…………… 澤井 直 145

藤倉一朗著『瀉血の話』…………… 澤井 直 146

石田眞著『秋田医学史散歩』…………… 澤井 直 146

末永恵子編『新聞にみる福島の医療』…………… 澤井 直 147

財団法人日本国際医学協会編『黎明期の日本近代医学・薬学：

日独交流 150 周年記念出版』…………… 澤井 直 459

田中智子著『近代日本高等教育体制の黎明：交錯する地域と国とキリスト教界』

…………… 澤井 直 460

Bay, Alexander R.: “Beriberi in Modern Japan: The Making of a National Disease”

(ベイ『近代日本における脚気：国民病の形成』)…………… 坂井 建雄 625

京都橋大学女性歴史文化研究所編『医療の社会史——生・老・病・死』

…………… 松村 紀明 625

片桐一男著『蘭学家老 鷹見泉石の来翰を読む —蘭学篇—』

…………… 松村 紀明 626

医史学関係文献目録(平成23年, 2011年)…………… 順天堂大学医史学研究室編 306

投稿規定…………… 148, 359, 461, 627

編集後記…………… 150, 361, 463, 629

第114回 日本医史学会 合同総会 演題目次

第41回 日本歯科医史学会

プログラム

会長講演

19世紀初頭の日本における痘瘡対策…………… 西巻 明彦 161

特別講演

I 外的表象としての史料

——医史学における批判地図学の応用可能性について——…………… 鈴木晃志郎 164

II 漢方医学の特質…………… 花輪 壽彦 171

III 19世紀の武士社会と医学・歯科医学をめぐって

——『武士の家計簿』からみた医薬消費——…………… 磯田 道史 175

IV 江戸時代の病い…………… 酒井 シヅ 178

一般演題

- 1 近代医学・薬学発祥史……………辰野 美紀 181
- 2 明治期の日本における入浴に対する認識の変容……………川端 美季 182
- 3 フランス領インドシナのベトナム北部における「産婆」の活用
……………小田 なら 183
- 4 江戸時代の産科手術
——回生術の展開と受容をめぐる—— ……鈴木 則子 184
- 5 過去33年間(1980~2012)に報道機関紙(誌)が取り上げた
歯科医療事故について ……加來 洋子, 山口 秀紀,
卯田 昭夫, 石橋 肇, 渋谷 敏 185
- 6 華岡直道の外科の師岩永氏と華岡青洲の外科の師岩永氏について
……………松木 明知 186
- 7 乃木希典大将の総義歯と上顎石膏模型……………大野 肅英,
羽坂 勇司, 齋藤 眞且, 高橋 滋樹, 安藤 嘉明 187
- 8 ジョージ・ワシントンと曲亭馬琴の義歯の比較……………新藤 恵久 188
- 9 ピエール・フォシャール著『歯科外科医』第2版に見られる
歯肉疾患, その2……………高山 直秀 189
- 10 富士川游と昭和前期の思潮——1930年代後半を中心に—— ……土屋 久 190
- 11 大川周明と進行麻痺……………金川 英雄 191
- 12 精神衛生法制定以前に廃院となった私立精神病院
——鵜森と鷺の湯のケース・スタディ—— ……橋本 明 192
- 13 ウィットントン病院の設立……………柳澤 波香 193
- 14 岡山県邑久郡中島家資料にみる蘭学関係書について
……………酒井 シヅ, 中島 洋一 194
- 15 『胎産新書』諸本について——中島家所蔵本を中心に—— ……清水 信子 195
- 16 中島家にある「解体新書」とその書き込みからわかること
……………板野 俊文, 中島 洋一 196
- 17 公害・労働災害・医害の精神医学的側面
——戦後精神科医療史覚え書き(その1)—— ……岡田 靖雄 197
- 18 本邦において正統の整形外科を確立した
神中正一(1890-1953)(その一)……………小林 晶 198
- 19 九州大学医学部・日本甲状腺学会共催
「橋本病百周年記念事業」報告……………佐藤 裕 199
- 20 外科起痲図譜——世界で最初の全身麻酔の図譜は日本で著された!——
……………土手健太郎, 長櫓 巧 200
- 21 眼科手術用メスの開発経過について……………園田 真也 201
- 22 トマス・シデナム(1624-1689)の『処方集約 Processus integri』
……………坂井 建雄 202

- 23 レオナルド・ダ・ヴィンチの解剖手稿 KPI62r の制作プロセス
 永田 和弘 203
- 24 16世紀におけるガレノス解剖学の受容の多様性 澤井 直 204
- 25 Leiden 大学に所蔵されるレメリン解剖書2書と
 『和蘭全軀内外分合図』について 渡部 幹夫 205
- 26 ポンペの講義録, 外科手術篇の原典は
 ディーフエンバッハの『外科手術学』である 相川 忠臣 206
- 27 『布列私解剖圖・完』(全二巻)と
 その原著である Fles の解剖学書について 島田 和幸 207
- 28 近代中国における pancreas の受容について 松本 秀土, 坂井 建雄 208
- 29 明治初期日本における西洋解剖学的人体イメージの普及過程
 ——上田文齋の内臓図—— 月澤美代子 209
- 30 營衛と両焦——三焦概念の変遷についての考察—— 林 孝信 210
- 31 『診切枢要』の脈法 中川 俊之 211
- 32 「下竄」について 奥野 繁生 212
- 33 「口乾」と「口渴」について 渡部 栄輝 213
- 34 江戸時代における毒の言説と病:『養生訓』の事例をもとに 大道寺慶子 214
- 35 天応穴について 宮川 浩也 215
- 36 「三人図」について 寺川 華奈 216
- 37 杉山流鍼治御用学問所の由来を記した『杉山先生御伝記』の
 調査研究 大浦 宏勝, 市川 友理 217
- 38 『高等鍼灸学講義』の「鍼治学・灸治学」について 宮川 隆弘 218
- 39 歯科充填材料の発展 平田 幹男 219
- 40 日本大学歯学会機関誌の発行と変遷について
 工藤 逸郎, 三宅 正彦, 見崎 徹, 小室 歳信, 若松 佳子,
 下山 哲夫, 会田 卓久, 松江 高光, 小田 泰之,
 関根 光治, 和田 雅彦, 武田 秋生, 岩成 進吉 220
- 41 日本歯科口腔科学会創立総会議事録について
 ——学会名称に関する議事を中心に—— 山口 秀紀, 加來 洋子,
 下坂 典立, 鈴木 正敏, 渋谷 鉦 221
- 42 北宋の医官教育と医書出版 真柳 誠 222
- 43 『幼幼新書』宋版巻38と明抄本巻38との比較 川端かおり 223
- 44 『御製本草品彙精要』編纂の序幕
 ——『孝宗実録』弘治16年8月9日の条をめぐって—— 土屋 悠子 224
- 45 新出の『素女妙論』写本二種について 永塚 憲治 225
- 46 『医心方』巻三における引用書の配列についての考察 島山奈緒子 226
- 47 『万安方』所引の『可用方』について 郭 秀梅 227

- 48 『内経抜書』（内閣文庫所蔵）と
『内経病機撮要』（森嶋玄勝訓釈）の比較 …………… 吉川 澄美 228
- 49 『病名纂』について …………… 竹内 尚 229
- 50 『体雅』の編纂と諸本の関連 …………… 浦山 きか 230
- 51 研医会図書館所蔵の林用之稿本『辛酉漫録』 …………… 安部 郁子 231
- 52 中国本草の中心地について…………… 岩間眞知子 232
- 53 田代三喜の察証弁治における刻と牛八の意義…………… 鈴木 達彦 233
- 54 『医学天正記』に記された人物たちの治験録とその時代背景 …………… 葉山美知子 234
- 55 脈学における曲直瀬道三の業績…………… 吉岡 広記 235
- 56 秦宗巴（1550-1607）に関する新知見 …………… アンドリュウ・ゴープル 236
- 57 曲直瀬玄朔の門人について…………… 山田 恵美 237
- 58 古方派黎明期における張仲景関連書の扱い
…………… 松岡 尚則, 別府 正志, 並木 隆雄, 山口 秀敏,
中田 英之, 頼 建守, 笛木 司, 安部 郁子,
岩井 祐泉, 牧角 和宏, 秋葉 哲生 238
- 59 防長の医家四熊家および浅山家の旧蔵書資料について
…………… 中澤 淳, 亀田 一邦 239
- 60 下張り文書から垣間みた今泉元甫…………… 鈴木 友和 240
- 61 小島寶素堂の終焉——小島尚綱と森嶋外『小嶋寶素』——…………… 多田 伊織 241
- 62 高松凌雲訳“保嬰新書 舌帯之説の章”について
…………… 福本 雅文, 池田 貴裕, 田中 晃伸 242
- 63 『回回薬方』の鍼灸門について …………… 猪飼 祥夫 243
- 64 『古今医統大全』の鍼灸について（第3報）…………… 田中利江子 244
- 65 『瘍医證治準繩』の鍼灸 …………… 上田 善信 245
- 66 福岡県立醫學齒學専門学校の短い歴史
…………… 小林 繁, 倉沢 良典, 上瀉口 武 246
- 67 『福岡医科大学醫院耳鼻咽喉科 手術候補簿』
明治40（1907）年-明治44（1911）年
…………… 丸山マサ美, 小宗 静男, 吉田 眞一 247
- 68 慶應義塾出身名流列傳に見られた済生学舎長谷川泰と
泰に纏わる幾らかの書簡 …………… 志村 俊郎, 都倉 武之,
西澤 直子, 唐沢 信安, 山本 鼎, 殿崎 正明 248
- 69 日本医科大学初代学長中原徳太郎について
…………… 殿崎 正明, 唐沢 信安, 山本 鼎, 幸野 健, 志村 俊郎 249
- 70 学生騒動で存亡のかかった日本医学専門学校における評議委員会の
果たした役割 …………… 山本 鼎, 唐沢 信安, 志村 俊郎,
幸野 健, 殿崎 正明 250
- 71 占領期の特設旧制高校, 東洋高等学校（理科乙類）(2) …………… 永藤 欣久 251

- 72 川嶌ミツエと東洋女子歯科医学専門学校…………… 川嶌 真人 252
- 73 東京医科歯科大学歯学部解剖学教室が収蔵する
ゾウの頭蓋骨について …………… 秋本 和宏, 阿部 達彦 253
- 74 一井正典・生誕150周年——維新の若きサムライ——
…………… 松本 晋一, 井手 祐二 254
- 75 新島迪夫著「口腔組織学 口腔編」について…………… 阿部 達彦, 秋本 和宏 255
- 76 王朝文学時代の歯科医療～その2…………… 東 智 256
- 77 サメの歯と天狗…………… 松山 知明 257
- 78 明治18年に東京府が実施した郡区医採用試験について …………… 樋口 輝雄 258
- 79 公益法人改革の結果(1)——戦前からの法人の消長—— …………… 宮武 光吉 259
- 80 医療宣教師“John C. Berry”がめざした
医学校設立運動について …………… 布施田哲也 260
- 81 男産婆と見做された産科医山本玄齊…………… 佐藤ゆかり 261
- 82 渋沢榮一の第三回パリ万国博参加体験と
明治前期の福祉・医療事業への関与について …………… 稲松 孝思, 松下 正明 262
- 83 パリにおける医学史関連史跡・博物館の現況…………… 牧野 洋 263
- 84 歯科医院があった街角
——近代都市景観の構成要素としての歯科医院の変遷を追って——
…………… 竹原 直道 264
- 85 本学の学生・教職員を対象とした「歯科医学歴史散歩」について
…………… 石橋 肇, 那須 郁夫, 渋谷 鉦 265
- 86 道教と中国伝統医学(第33回道教医学の歴史—2)…………… 吉元 昭治 266
- 87 古代中国における名医伝の系譜…………… 坂出 祥伸 267
- 88 いわゆる『儒醫』についての考察——II 儒葬…………… 田中 祐尾 268
- 89 近世後期の秋田藩による医療政策の展開…………… 藤本 大士 269
- 90 濃州郡上城下『医師成願之事』…………… 森永 正文 270
- 91 江戸後期における病氣見舞と医療情報交換について
…………… ウィリアム・エヴァン・ヤング 271
- 92 『八丈島年代記』からみた疫病・疱瘡の歴史…………… 對馬 秀子 272
- 93 幕末の佐賀藩が所有していたオランダ語の医学書…………… 小澤 健志 273
- 94 華岡青洲に宛てた杉田玄白書簡 続報…………… 長谷川 弥 274
- 95 服部宗賢(1752～1820)文書の研究…………… 町 泉寿郎 275
- 96 明治・大正期の『家政学』出版書にみる終末期の看取り観
…………… 上坂 良子, 水田真由美, 窪島 領子 276
- 97 緒方洪庵『虎狼痢治準』(安政5年)にみるコレラの看護法…………… 平尾真智子 277
- 98 アトピー性皮膚炎の「ア」と阿弥陀仏の「阿」は同じ意味である
…………… 藤岡 彰, 藤岡 和美 278

- 99 戦前・占領期を含む沖縄の平均寿命の年齢構造
——水島生命表, 琉球政府生命表を用いて—— …………… 逢見 憲一 279
- 100 ペスト菌 (PX) 撒布による「細菌戦」戦果の実相
——「陸軍軍医学校防疫研究報告」掲載の高橋正彦論文から——
…………… 蒔 昭三 280
- 101 占領期の日本脳炎対策に関する GHQ/SCAP/PHW の
活動についての考察 …………… 杉田 聡, 田中 誠二, 丸井 英二 281

誌上発表

- 102 冠動脈; Ibn Nafis から Jenner まで …………… 藤倉 一郎 282
- 103 東京市における明治女医の臨床研修病院 …………… 三崎 裕子 283
- 104 出雲岩崎家所蔵の古医書 …………… 天野 陽介, 小曾戸 洋 284
- 105 『針別伝奥義之次第』について…………… 岩田源太郎 285
- 106 歴代漢方処方集の比較検討 (第1報)…………… 大津 幸恵, 小曾戸 洋,
渡辺 浩二, 野澤 隆幸, 星野 卓之, 花輪 壽彦 286
- 107 西鶴作品にみる身体に関する語 (一)…………… 計良 吉則 287
- 108 金沢文庫旧蔵の医薬書 …………… 小曾戸 洋, 花輪 壽彦 288
- 109 『類証弁異全九集』の鍼灸条文…………… 木場由衣登 289
- 110 橋田邦彦の音楽論 …………… 佐々木 (勝井) 恵子 290
- 111 医業類似行為者について …………… 清野 充典 291
- 112 『骨度正穴考図』について…………… 鶴田 泰平 292
- 113 足利学校遺蹟図書館所蔵の医薬書
…………… 野澤 隆幸, 小曾戸 洋, 花輪 壽彦 293
- 114 『類説』に見える医経の引用について…………… 橋本 典子 294
- 115 慶長古活字版『重編医経小学』の鍼灸歌賦について …………… 橋本 史代 295
- 116 『医心方』における当帰の応用…………… 星野 卓之, 小曾戸 洋, 花輪 壽彦 296
- 117 『鍼法秘伝鈔』について…………… 山崎 陽子 297
- 118 服部甫庵編『医官要編』と浅田宗伯 …………… 渡辺 浩二 298
- 119 華佗の治療にみる夾脊穴の運用 …………… 周防 一平, 小曾戸 洋, 天野 陽介 299